



# これは便利！iOSアプリ活用術

鈴江病院 脳神経外科 七條 文雄

## <8> インターネットブラウザ Safariの使い方 -その1-




はじめに

今回は iOS 機器 (iPhone, iPad, iPod) と Mac に標準搭載されているインターネットブラウザ Safari の上手な使い方を紹介します。

### 1) 各種インターネットブラウザ (ウェブブラウザ) の紹介

インターネットを閲覧するためには、インターネットブラウザが必用となります (表1 参照)。PC に標準搭載されたインターネットブラウザには、Windows では Internet Explorer、Windows 10では Microsoft Edge、Mac では Safari があります。モバイル機器においては、iOS 機器での標準搭載ブラウザは Mac と同様 Safari となります。なお、アンドロイド機器では、Google Chrome が標準搭載されています。

表1 さまざまなインターネットブラウザの紹介

ソフト名	Safari	Internet Explorer	Microsoft Edge	Google Chrome
アイコン				
PC	Mac OS X	Win 10 8.1 8 7 VISTA XP	Win 10	Mac OS X Win
モバイル	iOS			iOS Android



## 2) URL (アドレス) の入力と検索機能について

Safari を使用するには、まず、iOS 機器の画面上から Safari のアイコンをさがしだし、これをタップします。これで、Safari が起動します。ここで、Safari の画面上段の枠内 (図1左の桃□) をタップすると、画面は図1の赤□の様に変化し、お気に入り (次回以降に解説) のアイコン画面が表示されます。ここで、目的とするホームページのアイコンの呈示があれば、これをタップし、なければ、画面下段に表示されたキーボードを用いて、URL (アドレス) を入力します。URL が不明の時には、検索したいキーワードを上段の□ (図1右の桃□) に入力し、ネット上で検索します。



図1 Safari のスタート：目的ホームページのURL (アドレス) の入力もしくはネットで検索したい用語の入力。



### 3) Safari 画面の基本操作法 (図2)

リンク先をタップ (指で軽く叩く) すると、リンク先のページが表示されます。

指を上下にドラッグ (画面に触れた状態で指を滑らす) すると、画面が上下にスクロールします。スワイプ (跳ねるようにドラッグを早く操作) すると、画面は上下に早く動きます。ピンチアウト (二本指を画面上で広げる) すると画面が拡大し、ピンチイン (逆に二本指の間隔を短くする) すると画面が縮小します。



図2 Safari 画面の基本操作法の紹介

#### ☆【裏技紹介】

上下に長いページの場合では、画面上端部を1ないし2回タップすると、表示画面は、即座にページの先頭部に移動します (図3)。

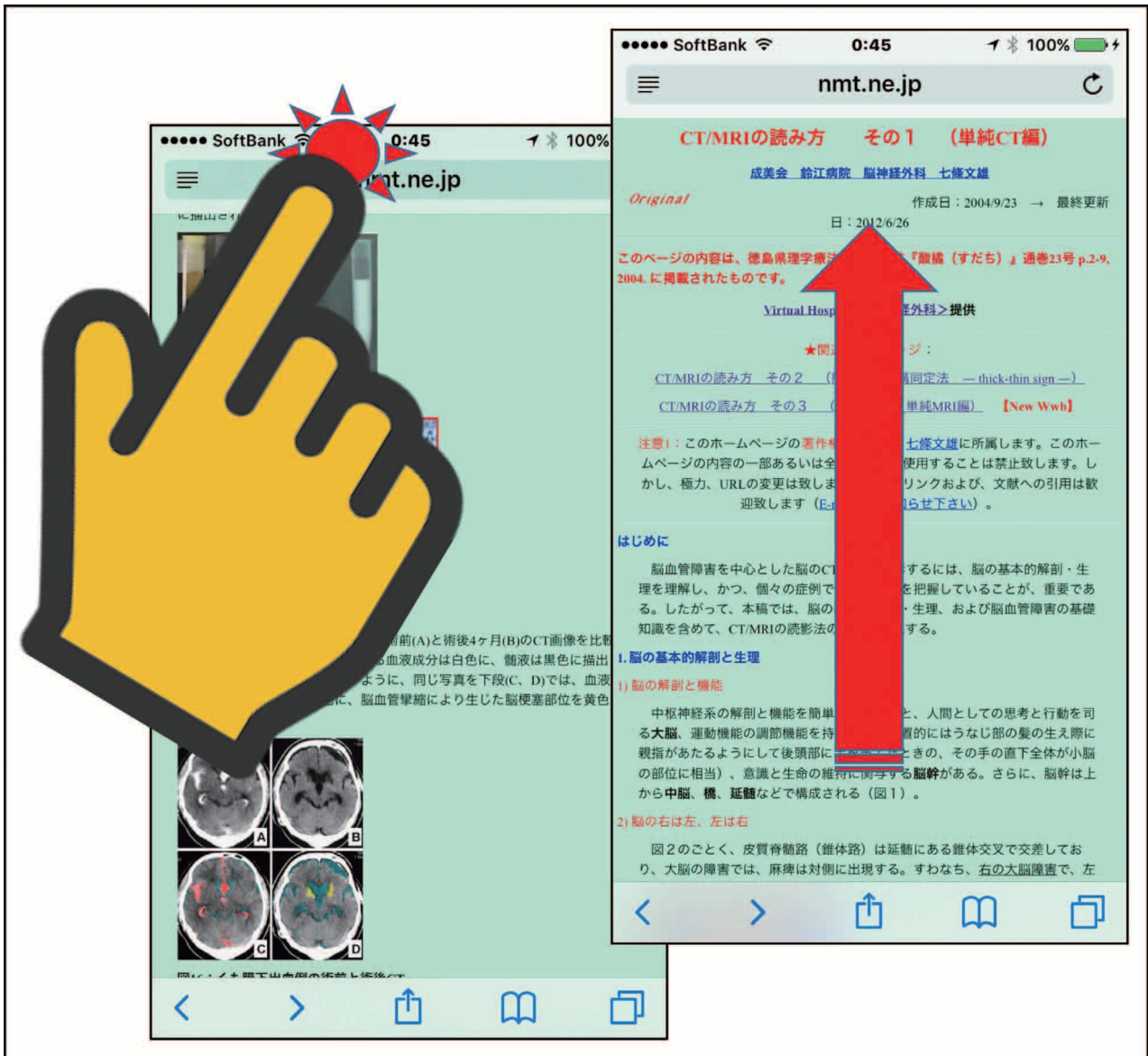


図3 ページの先頭部への簡易ジャンプ法（裏技）

#### 4) Safari 画面上の各種マークの説明

Safariの画面上端もしくは下端には、様々なマーク（ボタン）が表示されています（図4）。例えば、図4の【<】マークをタップすると、画面は、以前に表示したウェブ画面の中で、ひとつ前のウェブページに、【>】マークでは、ひとつ先のウェブページに変化します。これを長押しすると最近閲覧したページの履歴一覧が表示されます。

更なるマーク（ボタン）の詳細は、次回応用編で紹介します。次号まで待てない先生方は、ご自身で様々なボタンを押し、その機能を検討してみてください。

（次号に続く）

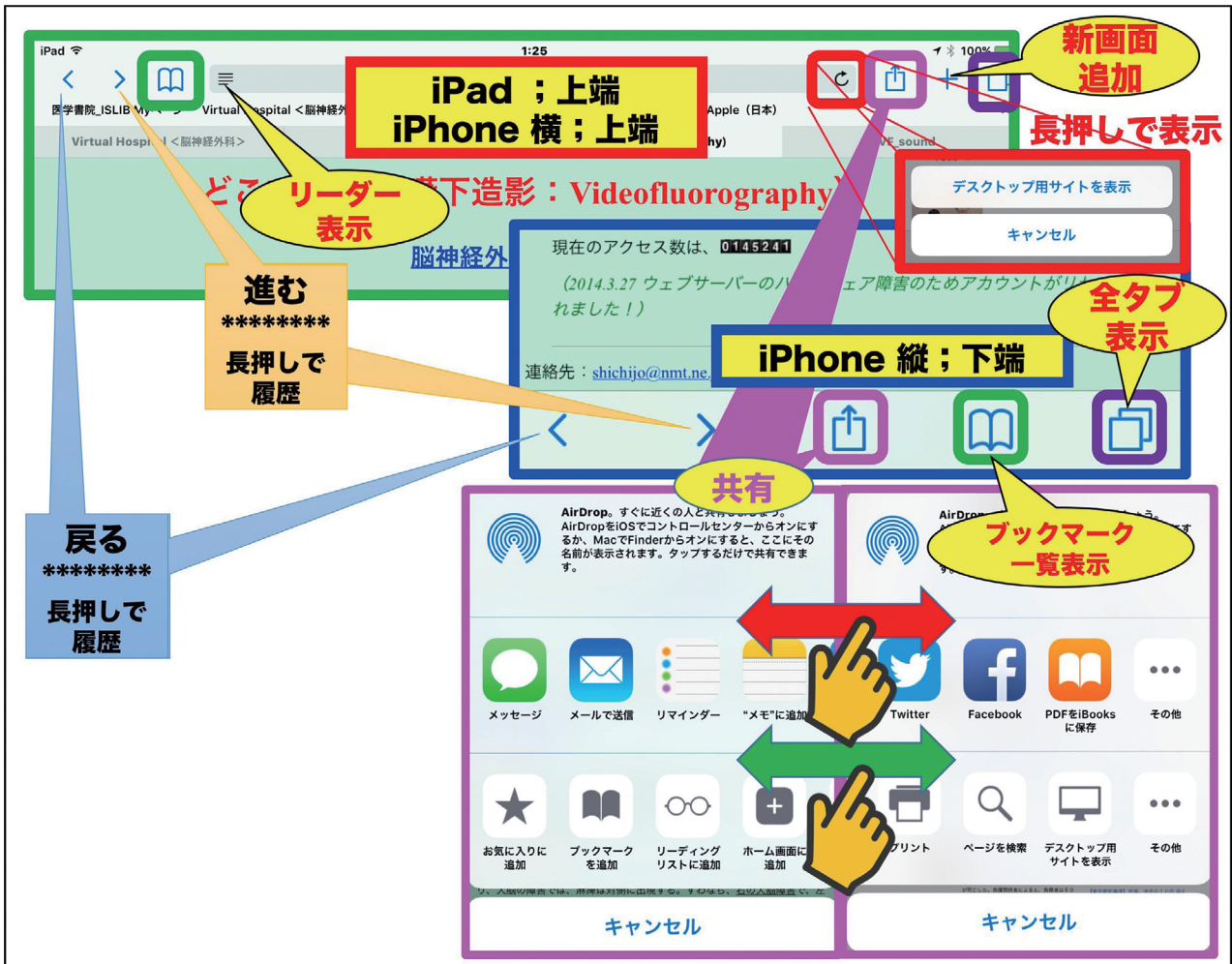


図4 Safariでの各種マーク（ボタン）の紹介